

会議の要旨（議事録）

会議の名称	鳥栖市環境審議会								
開催日時	令和元年10月15日（火）	開催場所	市役所2階第1会議室						
出席者数	13人	傍聴人数	1人						
議題	(1) 第2次鳥栖市環境基本計画の進捗状況について (2) 鳥栖市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）について (3) その他								
配布資料	<table border="0"><tr><td>議題1－資料①</td><td>平成30年度 鳥栖市環境レポート</td></tr><tr><td>議題1－資料②</td><td>第2次鳥栖市環境基本計画（後期計画）平成30年度事業評価・令和元年度事業計画書</td></tr><tr><td>議題2－資料</td><td>鳥栖市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）実績報告</td></tr></table>			議題1－資料①	平成30年度 鳥栖市環境レポート	議題1－資料②	第2次鳥栖市環境基本計画（後期計画）平成30年度事業評価・令和元年度事業計画書	議題2－資料	鳥栖市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）実績報告
議題1－資料①	平成30年度 鳥栖市環境レポート								
議題1－資料②	第2次鳥栖市環境基本計画（後期計画）平成30年度事業評価・令和元年度事業計画書								
議題2－資料	鳥栖市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）実績報告								
所管課	（課名）環境対策課 （電話番号）0942-85-3561								

## 令和元年度鳥栖市環境審議会 議事録

- 【日 時】 令和元年 10 月 15 日（火） 午前 10 時 00 分～午前 11 時 15 分
- 【場 所】 市役所 2 階第 1 会議室
- 【議 題】 (1) 第 2 次鳥栖市環境基本計画の進捗状況について  
(2) 鳥栖市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）について  
(3) その他
- 【出 席】 岡島会長、松田副会長、徳淵委員、吉原委員、藤田委員、境委員、檜崎委員、  
山田委員、松林委員、一木委員、木村委員、永友委員、石丸委員
- 【欠 席】 芹田委員、渡部委員
- 【事務局】 高松課長補佐、縄田主査、川原主任

事務局	— <b>議題 1</b> 第 2 次環境基本計画の進捗状況について説明 —
委員	【議題 1 – その他】 ごみのことについて、計画の中で水を大切にすることや、ごみを減らすという柱建てがあるが、鳥栖市は現在のごみ処理施設から、場所を真木町に移転させると聞いているが、このことについて審議会委員にご説明いただきたい。
事務局	現在、鳥栖市のごみは 1 市 2 町（鳥栖市、上峰町、みやき町）でごみの共同処理を目的とした鳥栖・三養基西部環境施設組合という一部事務組合で行っている。 施設は旧中原町（現みやき町）にあり、焼却施設とリサイクル施設という二つの施設を運営している。 この施設は、毎日高温で炉を燃やしてごみを処理している関係上、耐用年数は 20 年となっており、地元協定においても耐用年数に合わせて 20 年の約束があるため、その期限となる令和 5 年度まで稼働し、令和 6 年度以降は、別の場所で検討することとなっている。 ごみ処理プラントは高額な施設であり、自治体単独で行うには負担が大きすぎるため共同してごみ処理を行うこととなる。 また共同処理の枠組みについては、佐賀県のごみ処理広域化基本計画で示されている、2 市 3 町（鳥栖市、神埼市、吉野ヶ里町、上峰町、みやき町）で計画している。 場所については、人口及びごみ排出量の比重が大きい鳥栖市内で建設予定であり、平成 26 年度から候補地の検討を始め、2 市 3 町で構成する佐賀県東部環境施設組合において真木町で推進することとなっている。 現在は環境影響評価により、施設が建設された場合にどのような環境の影響があるかの調査の段階である。また、次年度には都市計画の区域の決定を行い進めていく予定としている。

委員	<p>真木町の旧ごみ処理場は、過去に焼却灰等を埋めていたと聞いたが、土壌調査は行っているか。また、旧ごみ処理場の 300mほど離れた場所に上水道の取り込み口があると聞いているが、どのように考えているのか。</p>
事務局	<p>当時は現在ほど厳しくなかったため、焼却灰等を埋めていた時期がある。旧ごみ処理場の区域は次期ごみ処理施設の計画から外し、鳥栖市において今年度から2か年かけて土壌調査をすることとしている。</p> <p>また上水道の取水口については、宝満川上流の 350m以上離れた場所にある。</p> <p>次期ごみ処理施設は、生活に影響がないよう法律の基準よりもさらに厳しい基準で施設運営を考えている。</p>
委員	<p>市民に広報されるのか。旭地区の住民から不安の声が上がっているので、説明をしていただきたい。</p>
事務局	<p>順次説明会を開催することとしており、特に近隣の町の住民様へは説明会を通して理解をいただきながら丁寧な対応をしていくこととしている。</p>
会長	<p>ごみ処理施設に関しては、環境アセスメントによる地域住民の意見を言う機会があるので、市役所の方から説明会など話をよく聞かれていただきたい。</p> <p>市役所の方からは、そういうところ丁寧な対応をしていただければいいことですのでよろしくお願いします。</p>
委員	<p><b>【議題1－資料②P8－道路里親制度について】</b></p> <p>道路里親制度について、いい取り組みだと思うが、どのような団体が活動なされているかホームページには載せられているか。</p>
事務局	<p>取り組み内容及び活動団体もホームページに掲載している。</p>
委員	<p>佐賀県においても「ウォームビズ宣言業者」があつて、そのホームページで参加団体もアピールするメリットがあるので、そのようなものがあればいいと思う。</p>
事務局	<p>積極的に広げていきたいと考えている。</p>
委員	<p>里親になると鳥栖市から草をとる際に使用する、手袋や帽子などをいただける。第1期で私どものまちはしたことがあるが、とても町がまとまってよくなる。</p>

事務局	<p>【議題1－資料①P6－資料修正】        スポGOMIの写真に同じ写真が使用されているため差替えたい。        ⇒了承。</p>
委員	<p>【議題1－資料②P7－不法投棄防止パトロールについて】        不法投棄の対策について、基山町が防犯カメラを設置し不法投棄が激減したと学校の校長の方からお伺いした。予算も当然かかってくると思うが、ハード面ももう少し整備できれば、パトロールなどの余力を他のところにも回せると思うが検討がなされているか。</p>
事務局	<p>防犯カメラは資料に記載していないが、佐賀県からお借りするなど市内2か所に設置している。パトロール員が巡回していても不法投棄が一向に変わらない場所など、過去に不法投棄があり地元の方が困られているか所を重点にカメラを設置している。        また、警備会社に委託し、不法投棄パトロールの期日を決め、年間を通じて巡回していただいている。</p>
委員	<p>防犯の観点や、交通事故の抑止の観点からそのあたりのところも影響してくるところだと思うので、対応していただけたらと思う。</p>
事務局	<p>今年、業者と思われる不法投棄で、冷蔵庫が4台、畳が30枚、テレビが3、4台に、庭の植木混じりの土砂を山中に投棄された事例があり、証拠物件があったため、警察に照会するなど連携して協力する体制をとっている。</p>
事務局	<p>— <b>議題2</b> 鳥栖市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）について説明 —</p>
委員	<p>【議題2－資料P3－汚泥を利用した消化ガス（メタンガス）発電について】        このメタンガスは取り出して何に使われているのか。</p>
事務局	<p>確認させていただく。        ⇒売電用ではなく、施設や事務所内電力として使用されている。</p>
委員	<p>この事業を進めている団体があるが、バスに使ったらどうかという提案を受けている。        鳥栖市はコミュニティバスがあるがそれに使用できないか。しかし、バスを代えるとなると費用の面で難しいかも。</p>

委員	<p>バイオマスの促進で浄化センターが実施されているが、先ほどのごみ施設ができるにあたって、同じようにエネルギー循環で、市民プールと併用して温水プールにすることや、排出された二酸化炭素を利用して何かを培養するなど、そのような考えがあるか。</p>
事務局	<p>次期ごみ処理施設の規模など、メーカーからの提案を受けて計画を作成予定だが、基本的にごみ処理施設は国の方針として、エネルギー回収型廃棄物処理施設という名称になっている。ごみを燃やし、その余熱でお湯を沸かしたり、発電して売電することが考えられる。毎日炉を燃やすため、そのエネルギーを再利用する形で進めていく予定としている。</p> <p>なおプールは別の計画になっているため、そこは提案として承る。</p>
委員	<p><b>【議題2－その他】</b> 真木の新しいごみ処理施設、基山町が入っていないのはなぜか。</p>
委員	<p>基山町は下水道、上水道やごみ処理を福岡県小郡市、筑紫野市と一緒にやっている。</p>
委員	<p><b>【議題2－資料P2－生ごみ処理機購入補助】</b> 生ごみ処理機の購入補助について、10年ほど前に会議に出席した際にも質問させていただいたが、普及促進にどれ程効果があると考えているか。 1年に30件程度であれば、補助の効果に疑問がある。</p>
事務局	<p>年間30件でも、毎年30件であるため効果は累積していく。 少しでもごみを減らしていくという考え方であり、予算の範囲内で行っている。</p>
委員	<p>こわれた場合の買い替えについての補助はされているか。</p>
事務局	<p>購入から5年経過すれば申請可能。</p>
会長	<p>大学の仕事をしている者としては、今どれくらいの稼働率であるのか調べたいと思う。</p>
	<p>－議題終了－</p>